

2017年6月15日

## 気温・湿度・気圧・明るさ・紫外線・騒音の6要素を搭載 スマホ連携の気象センサー対応ビーコン「WxBeacon2」を販売開始 ～全国のスマホユーザーと気象情報のクラウドセンシングネットワークを構築～

株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉県美浜区、代表取締役社長:草開千仁)は、気温・湿度・気圧・明るさ・紫外線・騒音の6要素を24時間自動観測する小型気象センサー「WxBeacon2(ウェザービーコン ツー)」の販売を本日より開始しました。「WxBeacon2」は、オムロン株式会社(本社:京都市下京区、代表取締役社長 CEO:山田義仁)の協力のもと、ビーコン技術を使った気象情報のクラウドセンシングを実用化したプロダクトです。「WxBeacon2」は先代の「WxBeacon」よりさらに軽量かつ小型で、外出時に持ち運びやすく、観測した気象情報は、スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」にてリアルタイムに確認することができます。ウェザーニューズは、2005年より全国のユーザーから寄せられる空の写真を気象予測に導入してきました。また、「WxBeacon」を通じてユーザーから届く気象観測データを予測に活用してきました。今回、「WxBeacon2」の一般販売を通じて、より多くの観測データを気象予測に反映させることによって、さらなる予測精度の向上を目指します。

「WxBeacon2」の詳細情報はこちら	
スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」をダウンロード後、「WxBeacon2 データ」からアクセス	ウェザーニューズウェブサイト「WxBeacon2 とは」 <a href="https://weathernews.jp/smart/wxbeacon2/">https://weathernews.jp/smart/wxbeacon2/</a>

### ◆小型気象センサー「WxBeacon2」販売開始！

ウェザーニューズは、本日より、小型気象センサー「WxBeacon2」の販売を開始しました。「WxBeacon2」は、オムロン株式会社の協力のもと、ビーコン技術により気象情報のクラウドセンシングを実用化したプロダクトです。軽量かつ小型の気象センサーで、縦46ミリ×横39ミリ×厚み14.6ミリ、重さ16g(電池含む)と、先代の半分の軽さです。また、先代は気温・湿度・気圧の3要素でしたが、今回は新たに明るさ・紫外線・騒音を合わせた6要素を24時間自動で観測します。

「WxBeacon2」は、ビーコン通信に対応しており、観測したデータはスマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」に自動送信され、ユーザーは気象状況をリアルタイムに確認することができます。



「WxBeacon2」イメージ



観測データは、スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」内、「WxBeacon2 データ」および「観測機データ」より確認できます。(不快指数と熱中症危険度は、得られた観測データを元に算出。)

#### ◆全国のスマホユーザーと気象情報のクラウドセンシングネットワーク構築により精度向上へ

ウェザーニューズは、スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」を通して、天気や雲の様子を報告する“ウェザーリポート”をユーザーから送っていただき、天気予報に反映する取り組みを 2005 年から実施してきました。加えて 2015 年の「WxBeacon」配布開始後は、ユーザーは「ウェザーニューズタッチ」を通して、観測データを自動で受信するとともに、“ウェザーリポート”送信時に観測データをウェザーニューズに簡単に送信できるようになりました。ウェザーニューズではこの取り組みを通して、気象情報のクラウドセンシングネットワークをウェザーリポーターと共に実現し、観測データを気象予測に組み込むことで、実況精度および予報精度向上につなげてきました。今後も、「WxBeacon2」の一般販売を通じて、より多くの観測データを気象予測に反映させることにより、一番信頼できる気象情報の提供を目指してまいります。

#### ◆参考：「WxBeacon2」仕様

- ・大きさ:縦 46 ミリ×横 39 ミリ×厚み 14.6 ミリ
- ・重さ:16g(電池含む)
- ・計測要素:気温・湿度・気圧・明るさ(照度)・紫外線・騒音

#### ◆参考：「WxBeacon2」購入方法

価格:4,798 円(税・送料込み)

「WxBeacon2」は、ウェザーニューズウェブサイト『SORASHOP Ch.』からどなたでもご購入いただけます。

詳しくはこちらから( <https://weathernews.jp/smart/wxbeacon2/> )